

2007年7月18日

美幌町森林組合殿

SGS ジャパン株式会社

主任審査員：矢口 哲三

審査員：佐々木聡子

## 森林管理認証・第2回維持審査結果報告

### 1. 結論

審査チームは、FSCの原則と基準に対し、適合していることを文書並びに現場で確認し、評価したが、特に大きな問題は発見されず、美幌町森林組合殿のFSC森林管理登録証「北海道美幌町内の人工林及び二次林を対象としたグループ森林管理認証」(SGS-FM/COC-2300)が引き続き有効であることを報告する。

### 2. 不適合の有無

重大及び軽微共に発見されなかった。

### 3. 評価される観察事項

- (1) 町役場を中心とした推進活動により地域でのCoC認証の仕組みを利用した、FSC認証木材の効果的な活用の取り組みが進展している点は、高く評価され、今後の展開が期待される。
- (2) 地域の森林において皆伐後に放置される伐採跡地があるが、森林組合は、それらの土地の新規購入及び造林に対し毎年予算に組み込み前向きに取り組んでいる姿勢は高く評価される。

### 4. 観察/確認事項

- (1) 規準 1.6 本審査以降、FSC認証グループメンバーに変化はないが、将来的に組合及び組合員が所有する森林全体が認証グループに加入することが望ましい。この点については、今後の維持審査において引き続き確認する。
- (2) 規準 4.2 町の直営作業班の救急箱に付いても、森林組合と同程度の医療品リストを整備するなど改善の余地がある。
- (3) 規準 7.1 2007年秋のグループメンバーの施業計画の更新作業後にグループ全体の森林管理計画書の改訂が予定されている。改訂の内容については、次回維持審査にて確認する。又、年次計画についても、確実に作成するなど改善の余地がある。
- (4) 規準 8.4 外部機関によるモニタリング活動や監査結果の分析及び森林管理計画への反映については、上記森林管理計画の改訂後、次回の維持審査にて確認する。
- (5) 規準 8.5 グループメンバーの監査結果は町役場ホームページ上で公開されている。その他のモニタリング結果の公開について準備中であった。次回維持審査にて確認する。

以上